

平成31年度

企業局当初予算の概要

平成31年2月
企 業 局

平成 31 年度 企業局 施策体系

1 施設設備の更新による安全で安定したサービスの提供

- (1) 施設設備の計画的なリニューアル工事の実施
- (2) 施設設備の長寿命化を図るための効率的な改修工事の実施

2 災害及び事故対応力の強化

- (1) 施設設備の効果的な耐震化の推進
- (2) 災害や事故に備えた施設等の整備
- (3) 災害や事故を想定した訓練等の実施

3 再生可能エネルギーの導入・拡大

- (1) 県営風力発電所建設の推進
- (2) 新規電源開発の推進

4 市町村との連携推進・県民等の理解促進

- (1) 専門的な知識・技術を活用した市町村への支援
- (2) 戦略的な情報発信

5 地域貢献の推進

- (1) 産業振興への貢献
- (2) スポーツ・文化振興への貢献
- (3) 県施策推進への貢献

I 主要事業一覧

1 施設設備の更新による安全で安定したサービスの提供

(1) 施設設備の計画的なリニューアル工事の実施

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
1	朝日川第一発電所 リニューアル事業	1,034,586		◇朝日川第一発電所の建替 (H26～H32) ・発電所土木建築工事 ・発電所電気機械設備製作据付等工事 等	電気事業
2	倉沢発電所 リニューアル事業	54,000		◇倉沢発電所の建替 (H30～H37) ・発電所基本設計 ・地質調査	電気事業
3	肘折発電所 リニューアル事業	47,507		◇肘折発電所の建替 (H30～H37) ・発電所基本設計 ・地質調査 等	電気事業
4	寿岡連絡送電線 鉄塔移設事業	963,372		◇送電線鉄塔の建替 (H23～H35) ・鉄塔建設工事 (7基) ・実施設計 等	電気事業

(2) 施設設備の長寿命化を図るための効率的な改修工事の実施

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
5	電気事業施設 大規模改修事業	1,039,593		主なもの ◇木川ダム 放流警報装置更新工事 ◇白川発電所 特別高圧機器等取替工事 ◇寿岡発電所 水車発電機内部点検工事	電気事業
6	水道用水供給事業施設 大規模改修事業	552,000		主なもの ◇村山広域水道 電気設備更新工事、計装設備更新工事	水道用水 供給事業
7	公営企業資産運用事業施設 大規模改修事業	55,452		主なもの ◇緑町会館 冷温水発生機更新工事 ◇県営駐車場 照明設備更新工事、泡消化設備調査設計	公営企業 資産運 用事 業
8	発電施設健全度調査	62,273		◇建設から40年以上経過した発電施設の健全度調査	電気事業

2 災害及び事故対応力の強化

(1) 施設設備の効果的な耐震化の推進

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
9	広域水道耐震化事業	144,610	拡充	◇送水管耐震化工事 ・置賜広域水道 川西線 (H25～H33) ・村山広域水道 河北線 (H25～H32) ◇浄水施設耐震化工事 ・庄内広域水道 沈殿池整流壁耐震補強工事	水道用水 供給事業

(2) 災害や事故に備えた施設等の整備

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
10	工業用水道事業施設 安定供給対策事業	1,672	新規	◇福田工業用水道 ・取水場予備ポンプ更新	工業用 水道事業
11	広域水道 水質事故・災害対応事業	92,530		◇最上広域水道 ・緊急排水設備工事 (H28～H32) ・天日乾燥床・ストックヤード増設設計	水道用水 供給事業

(3) 災害や事故を想定した訓練等の実施

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
12	災害等対応訓練事業	—		◇地震や水質異常等の発生を想定した市町村や関係機関・団体との連携による合同訓練等の実施	水道用水供給事業 ほか
13	施設等安全管理対策事業	3,864	新規	◇施設管理等における無人航空機「ドローン」の活用及びネットワーク環境の整備	電気事業 ほか

3 再生可能エネルギーの導入・拡大

(1) 県営風力発電所建設の推進

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
14	県営風力発電事業	1,280,168		◇県営風力発電所の建設 (H30～H32) ・発電所建設工事 ・送電線布設工事 等	電気事業

(2) 新規電源開発の推進

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
15	中小水力発電等新規電源開発事業	64,094	拡充	◇中小水力発電等の各種調査の実施 ・明沢川地点(小国町)における新規電源開発調査 等	電気事業

4 市町村との連携推進・県民等の理解促進

(1) 専門的な知識・技術を活用した市町村への支援

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
16	市町村専門職員育成支援事業	340		◇市町村の水道担当職員を対象とした専門研修の実施 ◇相談窓口の設置	水道用水供給事業

(2) 戦略的な情報発信

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
17	情報発信強化事業	2,000	新規	◇県民等の理解促進を図るパンフレットの作成及びSNS等の新たな広報媒体の活用	電気事業

5 地域貢献の推進

(1) 産業振興への貢献

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
18	「やまがた希望創造パワー」事業	—	拡充	◇電力会社と連携した電気料金の割引による県内製造業者への支援	電気事業

(2) スポーツ・文化振興への貢献

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
19	スポーツ・文化振興支援事業	7,528		◇モンテディオ山形の支援 ◇山形交響楽団の支援	電気事業

(3) 県施策推進への貢献

番号	事業名	予算額 (千円)	区分	事業概要	会計名
20	一般会計への繰出し	1,400,000		◇再生可能エネルギーの普及促進、産業振興等に資するための繰出し	電気事業

II 業務量及び収益的収支の予算

会計名	区 分	平成31年度当初 (A)	平成30年度当初 (B)	対前年度比 (A/B)
電気事業	業務量(年間販売電力量)	385,876MWh	391,377MWh	98.6%
	総 収 益	6,232,280千円	5,891,498千円	105.8%
	総 費 用	3,544,126千円	3,768,300千円	94.1%
	純 利 益	2,369,388千円	1,992,453千円	118.9%
工業用 水道事業	業務量(年間総給水量)	15,914千m ³	15,530千m ³	102.5%
	総 収 益	613,151千円	632,944千円	96.9%
	総 費 用	535,539千円	566,635千円	94.5%
	純 利 益	75,439千円	64,026千円	117.8%
公営企業 資産運用 事業	総 収 益	166,738千円	161,925千円	103.0%
	総 費 用	138,017千円	141,371千円	97.6%
	純 利 益	20,411千円	17,950千円	113.7%
水道用水 供給事業	業務量(年間総給水量)	72,181千m ³	72,459千m ³	99.6%
	総 収 益	6,822,796千円	6,786,392千円	100.5%
	総 費 用	6,489,668千円	6,520,032千円	99.5%
	純 利 益	249,874千円	208,249千円	120.0%
合 計	総 収 益	13,834,965千円	13,472,759千円	102.7%
	総 費 用	10,707,350千円	10,996,338千円	97.4%
	純 利 益	2,715,112千円	2,282,678千円	118.9%

※総収益、総費用は消費税及び地方消費税を含み、純利益は消費税及び地方消費税を含まない額を記載している。

III 資本的支出の予算 (4事業会計の合計)

区 分	平成31年度当初 (A)	平成30年度当初 (B)	対前年度比 (A/B)
建設改良費	5,272,150千円	2,478,906千円	212.7%
企業債償還金	1,296,179千円	1,348,717千円	96.1%
繰 出 金	1,400,000千円	1,400,000千円	100.0%
その他資本的支出	103,241千円	103,235千円	100.0%
合 計	8,071,570千円	5,330,858千円	151.4%

IV 企業債の残高

会計名	平成30年度末 残高見込額	平成31年度当初		
		借入額	償還額	年度末残高見込額
電気事業	2,055,021千円	—	218,737千円	1,836,284千円
水道用水供給事業	9,180,757千円	—	1,077,442千円	8,103,315千円
合 計	11,235,778千円	—	1,296,179千円	9,939,599千円

主要事業の概要（参考資料）

1-(1)-1 朝日川第一発電所リニューアル事業

○ 事業概要

施設の老朽化が進み耐震強度が不足している朝日川第一発電所について、発電所本体及び変電所の建替え等を実施

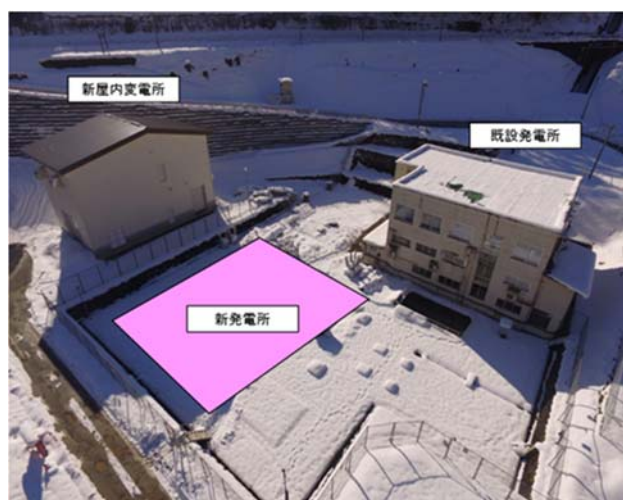
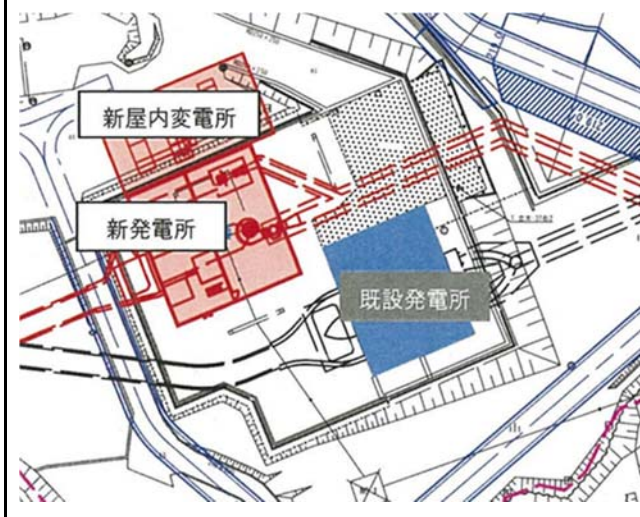
○ 事業期間 平成26年度～平成32年度

○ 事業実施箇所 朝日町太郎地内

<平成31年度の主な事業内容>

- ・発電所土木建築工事【H29～H32 債務負担】
- ・発電所電気機械設備製作据付等工事【H29～H32 債務負担】

○ 予算額 1,034,586千円（総事業費 約52億円〔概算〕）



1-(1)-2 倉沢発電所リニューアル事業

○ 事業概要

施設の老朽化が進み耐震強度が不足している倉沢発電所について、発電所本体及び変電所の建替え等を実施

○ 事業期間 平成30年度～平成37年度

○ 事業実施箇所 鶴岡市倉沢地内

<平成31年度の主な事業内容>

- ・基本設計等業務委託【H30～H31 債務負担】
- ・地質調査業務委託

○ 予算額 54,000千円（総事業費 約65億円〔概算〕）

1-(1)-3 肘折発電所リニューアル事業

○ 事業概要

施設の老朽化が進んだ肘折発電所について、発電所本体及び変電所の建替え等を実施

○ 事業期間 平成30年度～平成37年度

○ 事業実施箇所 大蔵村南山地内

<平成31年度の主な事業内容>

- ・基本設計等業務委託【H30～H31 債務負担】
- ・地質調査業務委託
- ・実施設計業務委託【H31～H32 債務負担】

○ 予算額 47,507千円（総事業費 約40億円 [概算]）

1-(1)-4 寿岡連絡送電線鉄塔移設事業

○ 事業概要

昭和30年代に建設し老朽化が進んだ連絡送電線鉄塔の建替えを実施

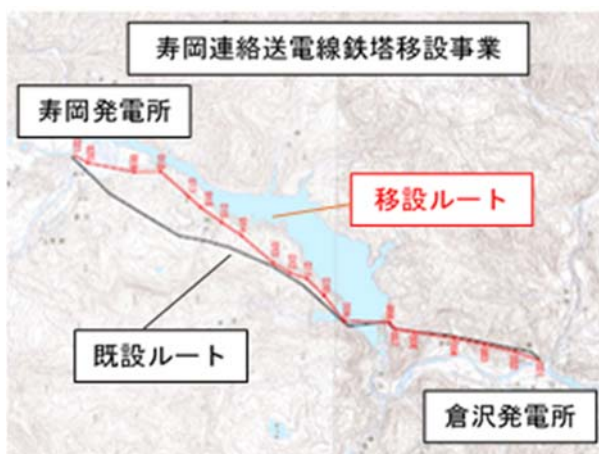
○ 事業期間 平成23年度～平成35年度（鉄塔16基の建替え）

○ 事業実施箇所 鶴岡市大鳥、荒沢、倉沢地内

<平成31年度の主な事業内容>

- ・鉄塔建設工事（計3基）【H29～H31 債務負担】
- ・鉄塔建設工事（計4基）【H30～H32 債務負担】
- ・実施設計業務委託
- ・送電線架線等工事【H31～H32 債務負担】

○ 予算額 963,372千円（総事業費 約30億円 [概算]）



1-(2)-5 電気事業施設大規模改修事業

<平成31年度の主な事業内容>

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| ・木川ダム放流警報装置更新工事【H30～H31 債務負担】 | 251,000千円 |
| ・白川発電所特別高圧機器等取替工事【H30～H31 債務負担】 | 139,477千円 |
| ・寿岡発電所水車発電機内部点検工事 | 114,146千円 |
| ・横川発電所水車発電機内部点検工事【H31～H32 債務負担】 | －千円 |

1-(2)-6 水道用水供給事業施設大規模改修事業

<平成31年度の主な事業内容>

- | | |
|------------------------------|-----------|
| ・西川浄水場電気設備更新工事【H29～H31 債務負担】 | 359,000千円 |
| ・西川浄水場計装設備更新工事【H29～H31 債務負担】 | 193,000千円 |

1-(2)-7 公営企業資産運用事業施設大規模改修事業

<平成31年度の主な事業内容>

- | | |
|---------------------|----------|
| ・緑町会館冷温水発生機更新工事 | 48,425千円 |
| ・県営駐車場照明設備更新工事 | 4,396千円 |
| ・県営駐車場泡消火設備調査設計業務委託 | 2,631千円 |

2-(1)-9 広域水道耐震化事業

<平成31年度の主な事業内容>

- | | |
|-----------------------------|----------|
| ・川西線送水管耐震化工事（既設管撤去等） | 22,571千円 |
| ・河北線送水管耐震化工事（延長70m, 水管橋下部工） | 89,826千円 |
| ・平田浄水場沈殿池整流壁耐震補強工事 | 4,059千円 |

2-(2)-11 広域水道水質事故・災害対応事業

<平成31年度の主な事業内容>

- | | |
|-----------------------------|----------|
| ・金山浄水場緊急排水設備工事 | 79,674千円 |
| ・金山浄水場天日乾燥床・ストックヤード増設設計業務委託 | 12,856千円 |

2-(3)-13 施設等安全管理対策事業

○ 事業概要

施設管理や災害・事故対応などへの活用を図るため、無人航空機「ドローン」の導入や発電所の通信ネットワーク環境を整備

<平成31年度の本事業内容>

- ・無人航空機「ドローン」の導入及び活用
- ・発電所の通信ネットワーク環境の整備及び活用

3-(1)-14 県営風力発電事業

○ 事業概要

「山形県エネルギー戦略」の目標達成に向け、本県における先導的な役割を果たすとともに、自然環境や景観の保全、調和などに十分配慮した風力発電所の建設

◇最大出力：6,900kW (2,300kW×3基)

◇年間可能発電電力量：1,450万kWh (約4,300世帯の消費量相当)

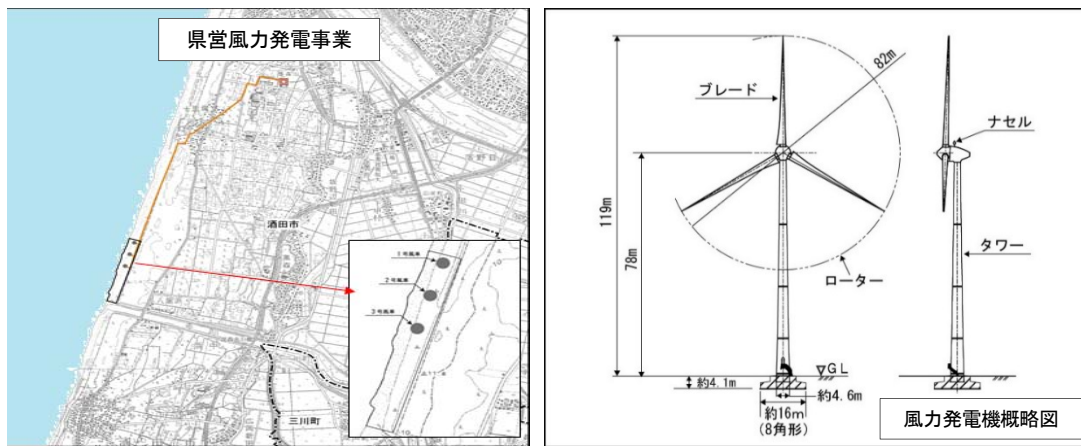
○ 事業期間 平成30年度～平成32年度

○ 事業実施箇所 酒田市浜中地内 (十里塚海岸)

<平成31年度の本事業内容>

- ・発電所建設工事【H30～H32 債務負担】 681,072千円
- ・送電線布設工事【H30～H32 債務負担】 402,651千円

○ 予算額 1,280,168千円 (総事業費 約41億円 [概算])



3-(2)-15 中小水力発電等新規電源開発事業

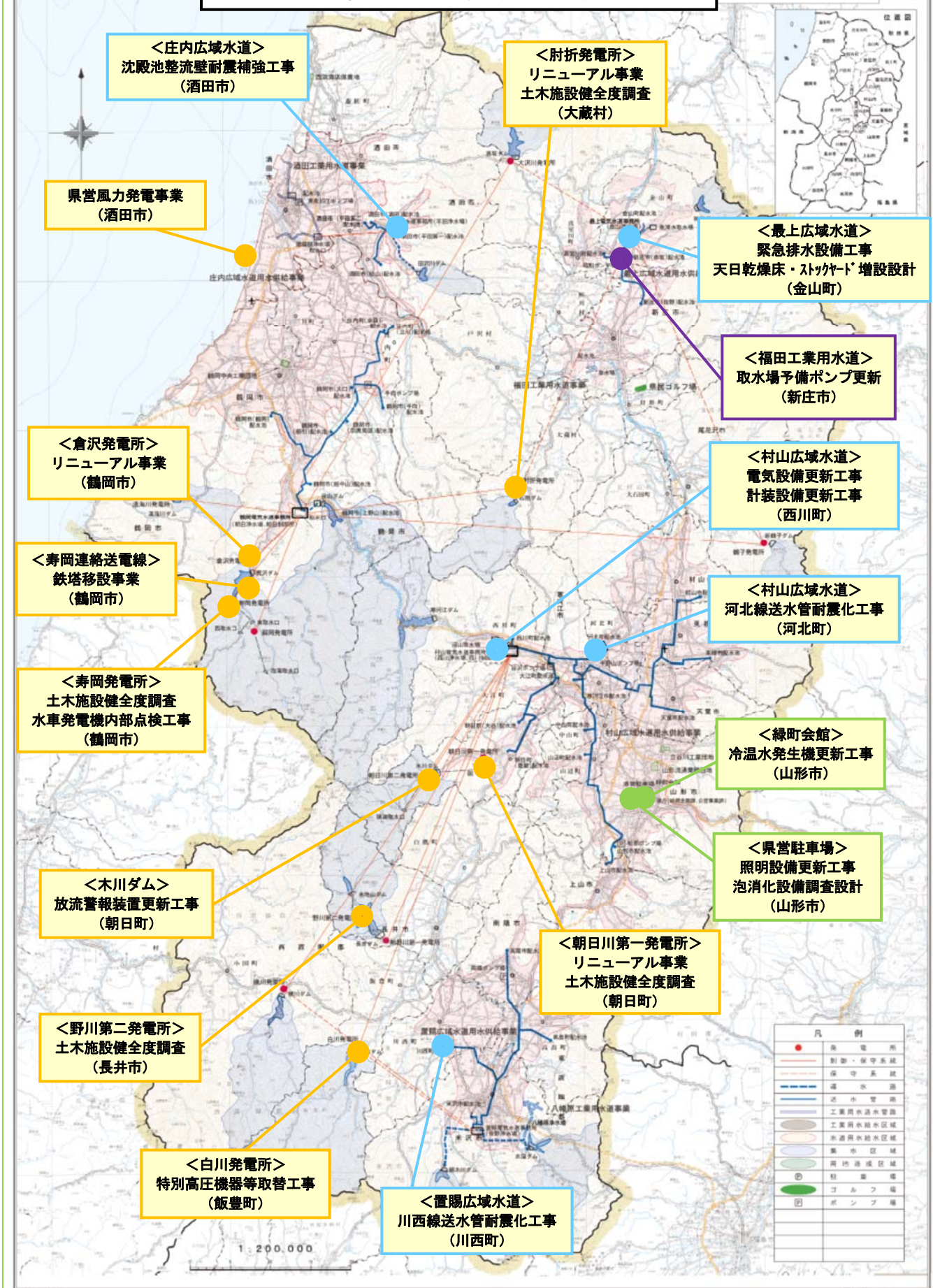
○ 事業概要

「山形県エネルギー戦略」の目標達成に向けた中小水力発電等新規電源の開発

<平成31年度の本事業内容>

- ・明沢川地点 (小国町) における新規電源開発調査

山形県企業局主要事業 位置図



平成31年2月定例会 議案説明会

＜予算案件以外の案件一覧＞

＜平成31年度分＞

◆ 条例案件 2件

番 号	案 件 名	提 案 理 由
議第96号	山形県工業用水道料金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	工業用水道の料金を改定するためのもの
議第97号	山形県水道用水料金条例の一部を改正する条例の制定について	水道用水の料金を改定するためのもの

◆ 条例以外の案件 なし

平成31年2月定例会 議案説明会

＜企業局所管の2月補正予算の概要＞

1 総括表

(1) 業務量及び収益的収支の予算

(単位：千円)

会計	区 分	平成30年度現計予算	2月補正	2月補正後
電気事業	業務量 (年間販売電力量)	千kWh 391,377	千kWh △30,602	千kWh 360,775
	総収益	5,891,498	410,884	6,302,382
	総費用	3,766,000	△117,230	3,648,770
工業用水道事業	業務量 (年間総給水量)	m ³ 15,530,264	m ³ △18,801	m ³ 15,511,463
	総収益	632,944	△35,844	597,100
	総費用	562,855	△44,288	518,567
公営企業 資産運用 事業	業務量 (県営駐車場総駐車台数)	台 111,000	台 △9,614	台 101,386
	業務量 (県民ゴルフ場利用者数)	人 30,000	人 △519	人 29,481
	総収益	161,925	31,007	192,932
	総費用	141,371	236	141,607
水道用水 供給事業	業務量 (年間総給水量)	m ³ 72,459,435	m ³ 212,795	m ³ 72,672,230
	総収益	6,786,392	6,821	6,793,213
	総費用	6,512,382	△47,773	6,464,609

(2) 資本的支出の予算 (4事業会計合計)

(単位：千円)

区 分	平成30年度現計予算	2月補正	2月補正後
総支出	5,344,128	△559,774	4,784,354
建設改良費	2,492,176	△559,774	1,932,402

2 主な内容

(1) 収益

- ① 水力発電及び太陽光発電の販売電力量の減少による電力料収入の減【電気事業】 △129,475千円
- ② 売電単価の上昇による水力発電電力料収入の増【電気事業】 244,826千円
- ③ 山形ジェイアール直行特急保有株式会社の解散に伴う残余財産の分配による収益の計上【電気事業】 221,240千円
- ④ 職員公舎跡地の売却による収益の計上 31,190千円
【公営企業資産運用事業】

(2) 費用

- ① 事業実績等に伴う修繕費、委託費の減【4事業】 △252,712千円

山形県工業用水道料金徴収条例の一部を改正する条例（案）新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>(料金の額)</p> <p>第2条 料金の額は、次の各号に掲げる種別ごとに、それぞれ当該各号に定める額の合計額に<u>100分の108</u>を乗じて得た額(その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。)とする。</p> <p>(1)及び(2) ー略ー</p> <p>2 ー略ー</p>	<p>(料金の額)</p> <p>第2条 料金の額は、次の各号に掲げる種別ごとに、それぞれ当該各号に定める額の合計額に<u>100分の110</u>を乗じて得た額(その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。)とする。</p> <p>(1)及び(2) ー略ー</p> <p>2 ー略ー</p>

山形県水道用水料金条例の一部を改正する条例（案）新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>(料金の額)</p> <p>第2条 料金の額は、基本料金及び使用料金の額の合計額に<u>100分の108</u>を乗じて得た額（その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。）とする。</p> <p>2～4 一略一</p>	<p>(料金の額)</p> <p>第2条 料金の額は、基本料金及び使用料金の額の合計額に<u>100分の110</u>を乗じて得た額（その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。）とする。</p> <p>2～4 一略一</p>